

# R7年度工学部 学生評議員会と 工学部執行部 との懇談会

---

質問文につきましては、  
個人を特定できるものや長文なものを、  
一部編集しておりますので  
ご了承くださいませよう  
お願いいたします。





# 第一部

---

- ・事前アンケートにおける各設問の評価
- ・質問・要望への回答

# 議題



---

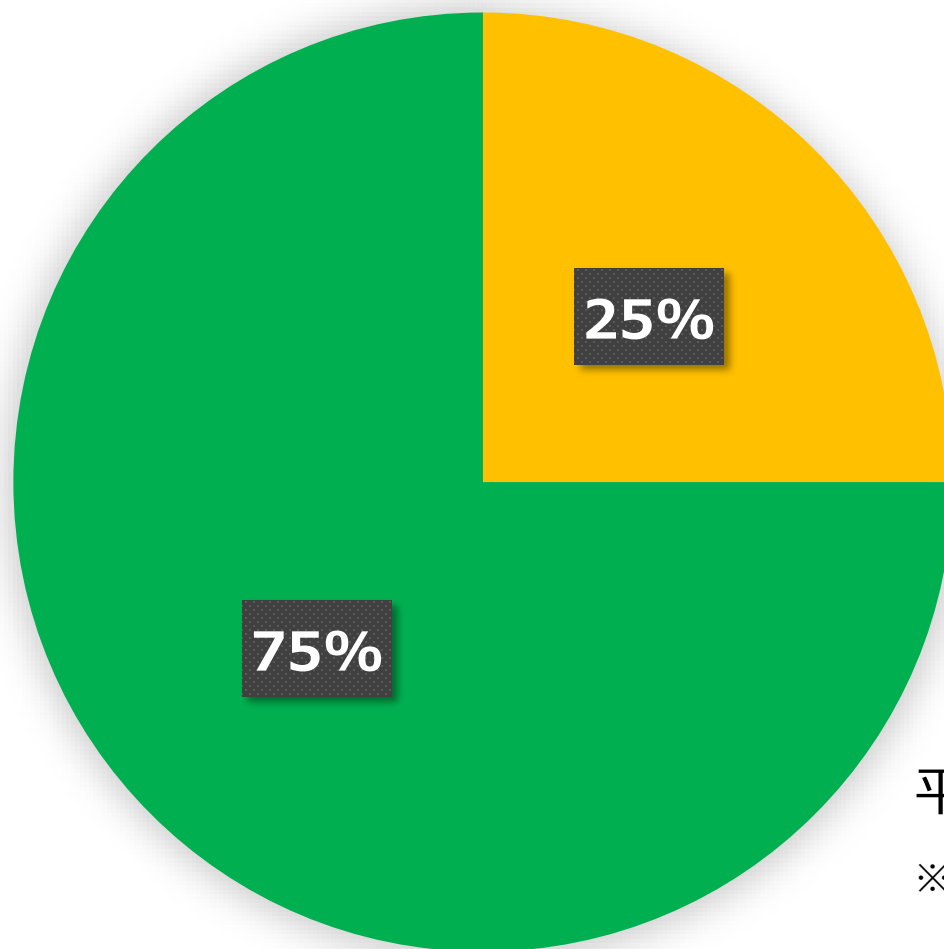
- 学科（専攻）の教育内容（カリキュラム）について
- 学内の施設について
- 工学部のサポート体制について（なんでも相談室、キャリア支援室等）
- 教員・事務職員について
- その他、工学部・理工学研究科への意見や要望について



# 学科・専攻の教育 内容（カリキュラム） について

---

# 学科・専攻の教育内容（カリキュラム）は 5段階評価でいくつですか？



【評価基準（5段階評価）】  
5：非常に満足（最高評価）  
4：満足  
3：やや満足  
2：やや不満  
1：不満（最低評価）

平均評定 3.75

※評価の「5」「2」「1」については、回答なし。

# 学科（専攻）の教育内容（カリキュラム）について

**Q.** 1週間で10科目以上のテストがあるなど、試験・課題のスケジュールが過密である。

**A.** 試験期間の分散については、令和9年度学年暦から検討することが可能であるが（令和8年度学年暦は既に決定済みのため変更不可）、全学決定事項なので変更は難しいと思う。しかし、課題を課す期間は、授業担当教員や学科・専攻で検討・変更が可能なので、授業担当教員に申し出て欲しい。

# 学科（専攻）の教育内容（カリキュラム）について

---

**Q.** シラバスの関連科目の記載に一貫性がなく、相互に関連性が示されていない。学科全体のカリキュラムマップの作成と、選択必修科目の履修ガイダンスが必要。

**A.** 関連科目の記載については、シラバス作成段階でチェックを強化する。カリキュラムマップの作成も検討したい。選択必修科目の履修相談は、指導教員および年度当初のガイダンスで対応する。

# 学科（専攻）の教育内容（カリキュラム）について

**Q.** 進級必須科目の試験が難しく、過半数が不合格でも救済措置がない。再履修と必修科目、リベラル科目と必修科目の時間割重複を解消してほしい。

**A.** 極端に不合格者が多い科目については学科FDで検討する。救済措置は必ずとは約束できないが、度を越した事例は学科で対応を検討するため窓口にご相談してほしい。再履修と必修科目の重複は、時間割作成上すべて回避することは困難である。

# 学科（専攻）の教育内容（カリキュラム）について

---

**Q.** 模範解答が配布されないため、  
成績の妥当性を判断できない。

**A.** 成績に疑問がある場合は、遠慮なく授業担当教員に  
申し出てほしい。  
試験やレポートの点数フィードバックは学部として推奨している。

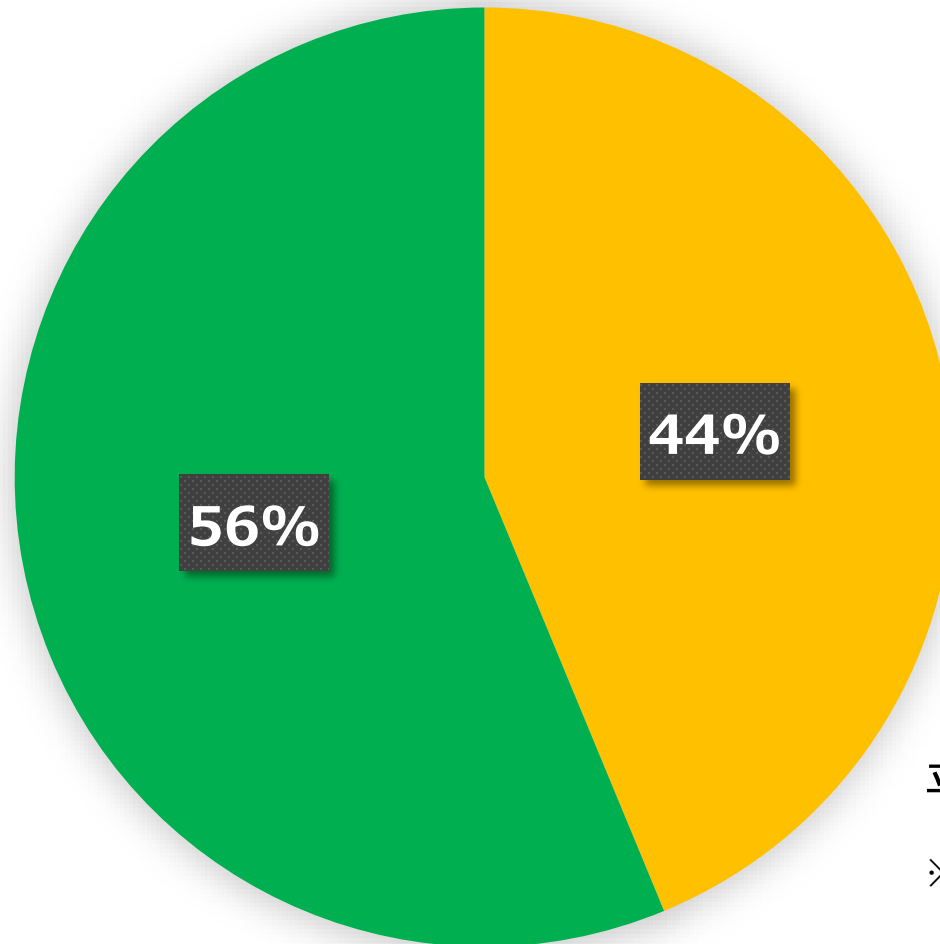
# 学科（専攻）の教育内容（カリキュラム）について

---

**Q.** 他大学と比べて履修科目数が多く、出席も重視されるため就活に時間を割けない。  
大学院の履修科目数削減の検討が必要。

**A.** 修了要件単位数は他大学と比較して多くない。  
就職活動に集中したい気持ちは理解するが、  
大学としては授業履修を指導する必要がある。

# 座学の授業の質に関して総合評価で 5段階評価でいくつですか？

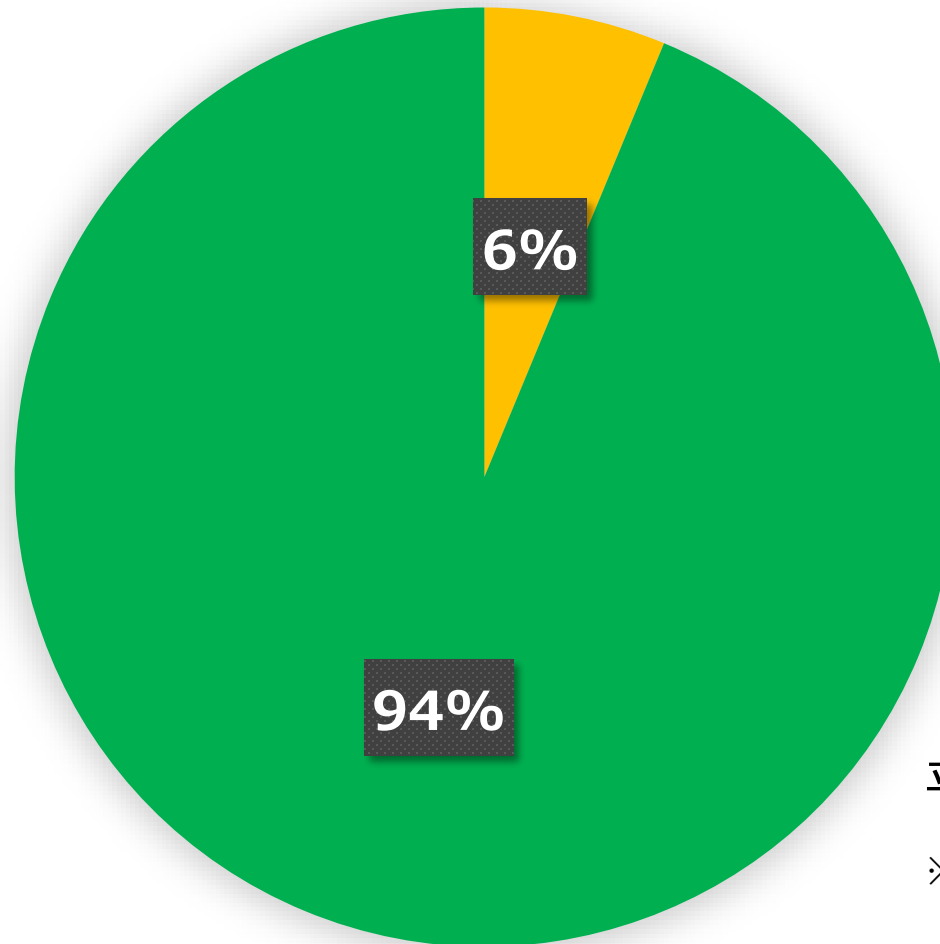


【評価基準（5段階評価）】  
5：非常に満足（最高評価）  
4：満足  
3：やや満足  
2：やや不満  
1：不満（最低評価）

平均評定 3.56

※評価の「5」「2」「1」については、回答なし。

# 実験、演習科目の質に関して総合評価で5段階評価でいくつですか？



【評価基準（5段階評価）】  
5：非常に満足（最高評価）  
4：満足  
3：やや満足  
2：やや不満  
1：不満（最低評価）

平均評定 3.94

※評価の「5」「2」「1」については、回答なし。

## 座学・実験・演習科目の質について

---

**Q.** 数学科目について、受講時の理解が問題を解ける程度に留まり、後から学び直すことが多い。  
科目選択の自由度が低い学科なので、科目間のつながりを強化してはどうか。

**A.** 工学部卒業生が身につけるべき基礎学力と、学科専門科目に必要な基礎学力の設定は多少異なる可能性があるが、完全な最適化は難しい。

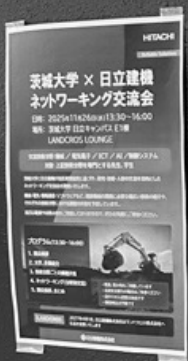
## 座学・実験・演習科目の質について

**Q** ■ 研究室配属後に演習の意味を実感したが、座学も同様であり一概に優劣は判断できない。  
他研究室の発表では、その研究室の研究内容をより知りたかった。研究と関係のない内容を他研究室から聞くことに、合同で実施する意義があるのか執行部の見解を共有してほしい。

**A** ■ 学部執行部としては、各学科の卒業生は同時に工学部卒業生であるという認識である。学科専門分野の能力に加え、工学部全体を俯瞰する広い視野も身につけてほしい。  
そのため、同じ学科内の他研究室の研究内容を知る機会是非常に有益である。

# LANDCROS LOUNGE

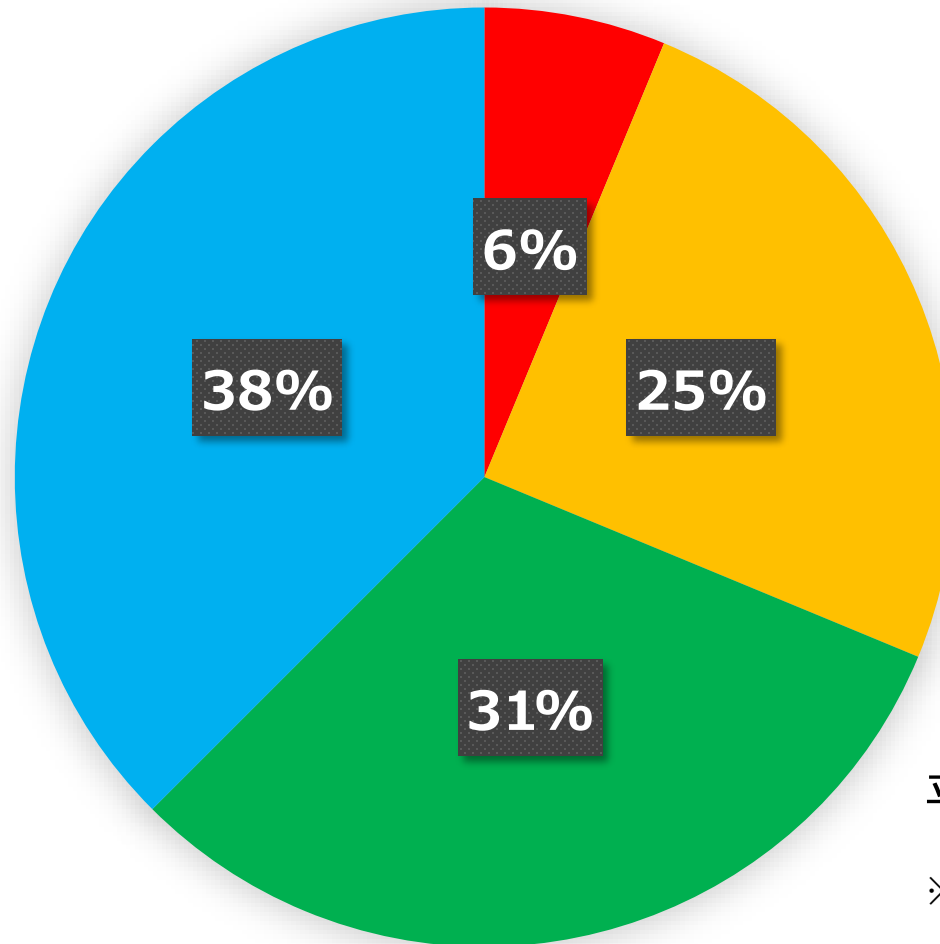
Hitachi Construction Machinery Co., Ltd.



# 学内の施設について

---

# 自学自習やグループワーク等を行う学内の施設・設備 (ラーニングコモンズ等) に関して総合評価で 5段階評価でいくつですか？



【評価基準 (5段階評価)】  
5：非常に満足 (最高評価)  
4：満足  
3：やや満足  
2：やや不満  
1：不満 (最低評価)

平均評定 3.93

※評価の「2」については、回答なし。

# 自学自習やグループワーク等を行う学内の施設・設備 (ラーニングコモンズ等) について

## 利用時間についての要望

- ・開放時間が短く、夜間利用できないことへの不満が複数。(E1棟ラウンジ?)
- ・ラウンジはもう少し長い時間(例えば夜10時まで)空いていてほしいと思った。
- ・図書館の開館時間を休日も11:00から19:00にしてほしい。  
現在の休日の開館時間短すぎる。祝日も開けてほしい。閉まるのが早い。

## 利用時間についての回答

- ・全てのラウンジの利用時間を夜遅くまで延長することや、休日・祝日も長時間開放することは、管理側のコストが大きく難しい。  
夜遅くまでの利用や休日等での利用が必要な場合には、  
夜遅くや休日等も開いている図書館のラーニングコモンズ等の利用を考えて欲しい。
- ・今後の工学部分館の開館日・開館時間は入館者数の動向をふまえながら検討したい。

# 自学自習やグループワーク等を行う学内の施設・設備 (ラーニングコモンズ等) について

## 設備についての要望

- ・図書館の椅子が座り直すたびに音を立てるので変えてほしい。
- ・図書館のグループ学習室は、ホワイトボード等がなくグループ学習がしにくい。  
ゴミ箱が置いてないのも不便である。飲み物の持込を可能にしてほしい。
- ・空調管理の不備（夏暑く・冬寒い）による快適性の欠如。
- ・エアコン設定を変えられるようにしてほしい。
- ・E1棟1階LANDCROSラウンジ：机を減らした理由を知りたい。リノベーション前はKINYOクリエイティブルームが使用できない際に利用していたが、机椅子が少なくなり間隔も広くなったため、グループ学習が難しくなり使わなくなった。
- ・コンセントが不足している。
- ・水戸キャンパスの図書館と比較してグループ学習室が不足している。  
予約して使える学習室を増やしてほしい。
- ・図書館のラーニングコモンズが混んでいる。
- ・オンラインミーティングに使える部屋が少ない。
- ・図書館やラーニングコモンズの設備が古い。

# 自学自習やグループワーク等を行う学内の施設・設備 (ラーニングコモンズ等) について

## 設備についての回答

- ・エアコン、ホワイトボード、大型ディスプレイ等の設備の整備は今後も続けていく。  
また、デスクや椅子も更新していく。
- ・図書館のグループ学習室にはホワイトボードを設置済みである。飲み物は蓋付きの物であれば持込可能である。
- ・エアコンについては、不適切な温度設定や、無人なのにエアコンのスイッチが切られていない等の状況があり、集中管理のほうが望ましいと考えている。  
温度を何度に設定することが望ましいかは、利用者の声を聞きながら検討したい。
- ・LANDCROSラウンジについては、ネーミングライツ企業の意向でデスク等を減らした経緯があるが、企業と相談して改善したい。
- ・状況は理解するが、部屋のコンセント増設には多大な費用を要する。  
コンセント付き延長コードでの対応をお願いしたい。
- ・工学部の図書館は数年内に全面的な改装が予定されている。  
それに合わせて学習室を増やしたい。  
オンラインミーティングやオンライン授業用の部屋も用意したい。

# 自学自習やグループワーク等を行う学内の施設・設備 (ラーニングコモンズ等) について

## その他の要望

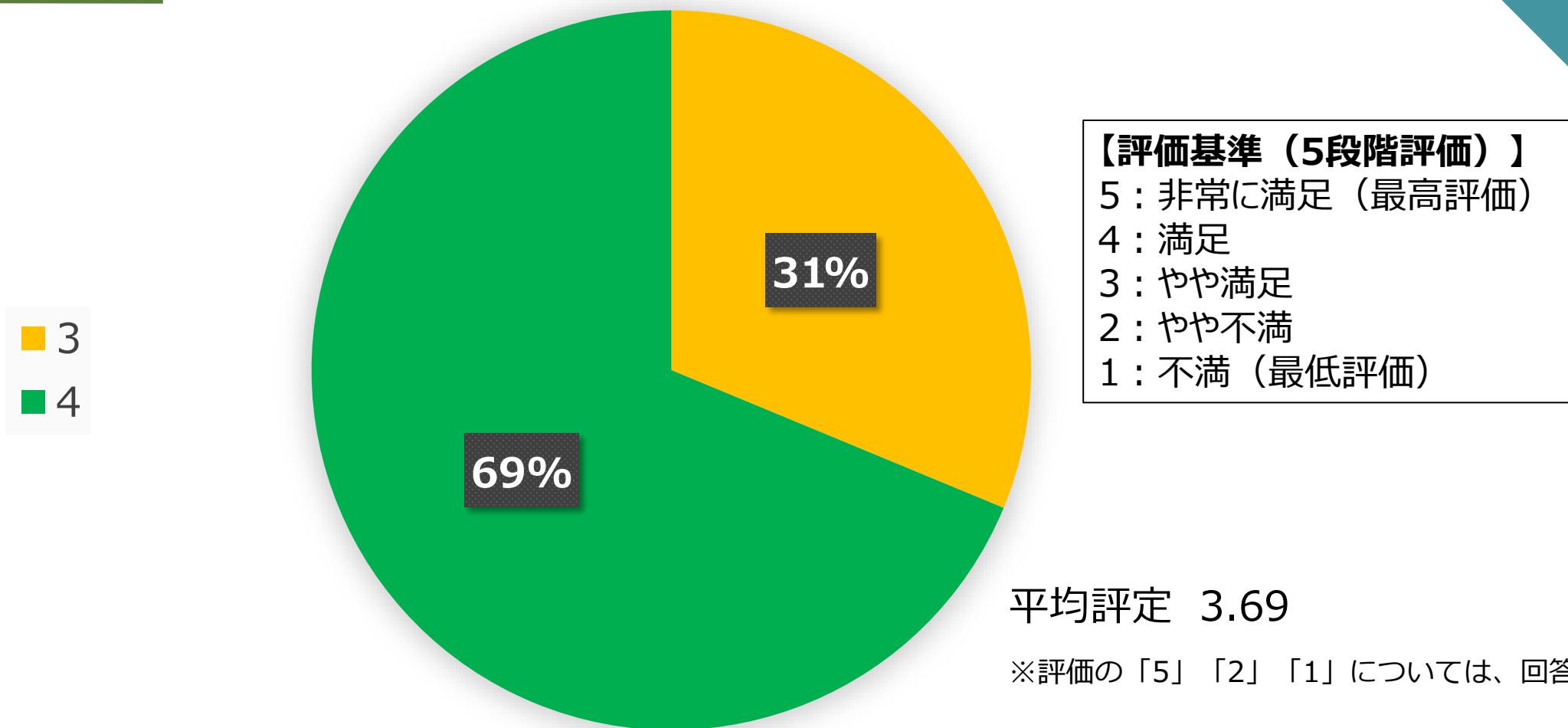
- ・図書館の自習室：リラックスルームのような物（クッション・ヨガボール・ソファなど）を設置してほしい。カフェみたいな雰囲気にして欲しい。勉強の合間にリラックスできるような空間を作ってほしい。
- ・学習する場であるはずが、自由スペースと勘違いしている学生がたまにいるので、職員の注意又は注意札などで対策してほしい。
- ・1人でパソコンを使って勉強をする時やオンラインテストを受けるときに集中できるスペースがないのでほしい。
- ・E5棟1階ラウンジ：カビ臭い。
- ・S1棟のラウンジ：掃除されてない気がする。いつ行っても消しゴムのカスや虫の死骸がある。
- ・E1棟1階KINYOクリエイティブルーム：当日予約を廃止してほしい。予約がないことを確認してオンライン授業を受けていたところ、「10分後に予約を取ったので退室してほしい」と言われ非常に困った。  
前日には予約状況を掲示し、月単位の予定表を提示してほしい。
- ・模型制作や設計が土日にもできる製図室が欲しい。また、冷房がきいていなかったり雨漏りしていたりで長時間利用できない。
- ・図書館：小説などの本を増やしてほしい。

# 自学自習やグループワーク等を行う学内の施設・設備 (ラーニングコモンズ等) について

## その他の回答

- ・まずは環境や機材整備についての要望を恒常的に受け付ける体制を整備したい。  
あくまでも学習のための環境なので、その観点で整備をしていく予定。
- ・予約システムや部屋の運用規則についても、利用者の要望を聞きながら整備したい。
- ・製図や模型製作は授業の一部なので、まずは学科の担当教員と相談して欲しい。学科から要望があれば学部として整備を考えたい。
- ・図書館では、教員推薦および後援会からの寄付により学生用図書を購入し、蔵書の充実を図っている。必要な図書があれば、学生リクエストを申し込むことで購入可能である。

# 学修以外にも利用する学内の施設・設備 (食堂・ラウンジ等) に関して総合評価で 5段階評価でいくつですか？



# 学修以外にも利用する学内の施設・設備 (食堂・ラウンジ等) について

## 生協についての要望

- ・食堂の席数が少なすぎて昼時に混みすぎて食事どころではない。値段の割に量も少ない。水戸でやっているフェアが日立ではなっていないことがあり、冷遇されていると感じる。
- ・カウンターでの注文時に列の整理がされておらず、順番に関係なく並ぶ人がいて混雑する。レーンで区切るなどの対策が必要。券売機制にすれば混雑が解消されるのではないか。
- ・水戸のようにパン屋が欲しい。
- ・夜学食も始まり便利であるが、20時まで運営して欲しい。
- ・生協でバーコード決済やQR決済ができないのが不便。
- ・食堂でタイムセールなども導入してほしい。

# 学修以外にも利用する学内の施設・設備 (食堂・ラウンジ等) について

## 生協からの回答

- ・食堂の空間・席数には限りがあり増席は難しい。  
スタッフによる離席・相席の声かけで回転率向上に努めるため、協力をお願いしたい。  
価格は全国统一のため茨城大学生協のみでの値下げはできない。  
フェアは全国统一で実施しているが、水戸独自企画は学生委員会との協働によるもので、日立では同様の実施が難しい。
- ・来年春頃を目安にベルトパーテーション設置を検討するが、数や長さは限られる。  
券売機導入はコスト面の課題があり、またカフェテリア方式のため現時点では検討していない。
- ・ベーカリー導入には専用スペースと調理器具が必要だが、現在の日立店の規模では導入は難しい。
- ・現在は第5講時に合わせて19:20まで営業している。延長は夕食利用が平均50名程度で人件費とのバランスから難しい。安定営業には毎日100名以上の利用が必要のため、周囲への利用呼びかけをお願いしたい。
- ・PayPay等の決済は店舗手数料が約1.6~2%発生し、年間で大きな負担となる。その金額を商品価格やセールで組合員に還元することが生協の基本姿勢であり、現時点で追加予定はない。
- ・現時点で昼営業での実施は難しいが、夕食営業の利用促進策として期間限定で試験的に導入を検討している。実施の際は事前に告知する。

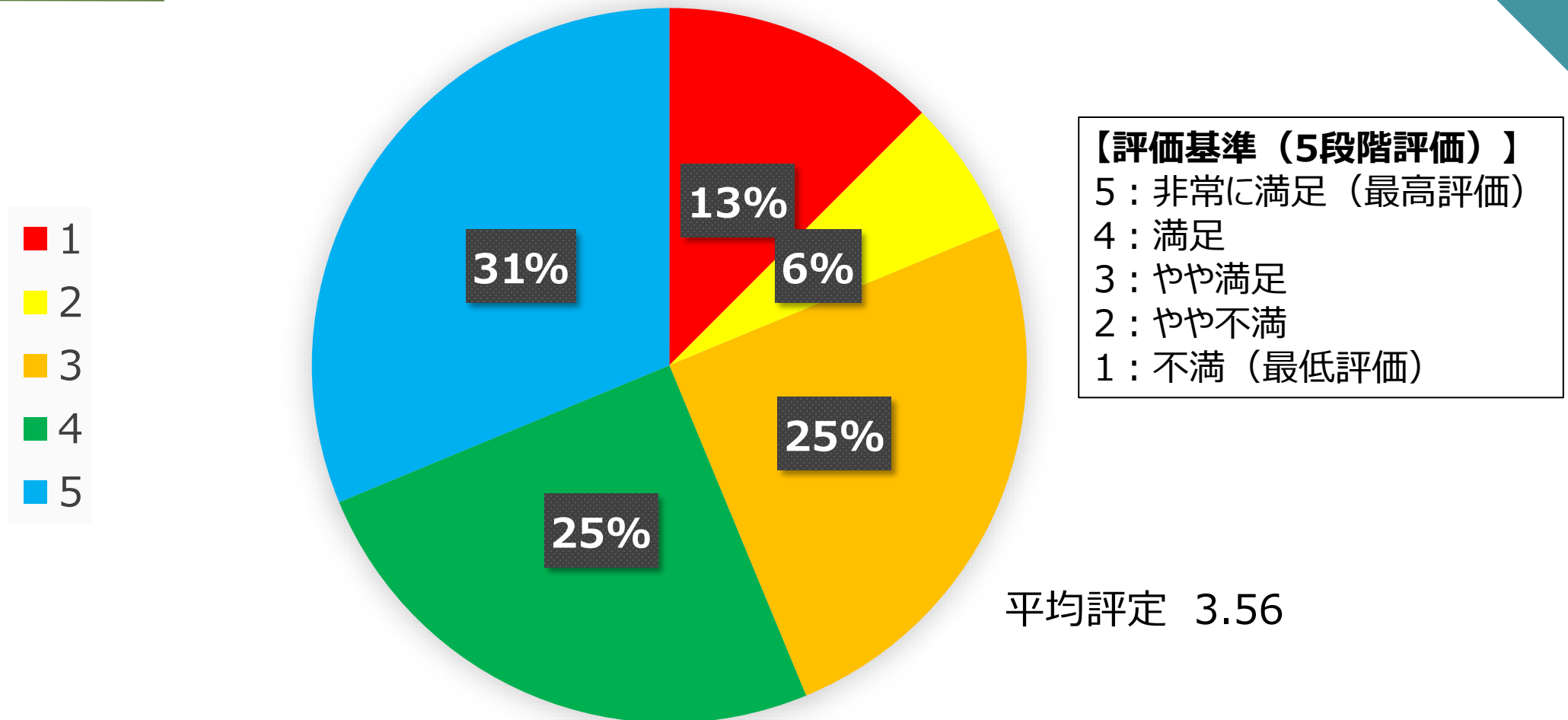


就職支援

工学部のサポート  
体制について  
(なんでも相談室、  
キャリア支援室 等)

---

# なんでも相談室や保健室、カウンセラー等のシステムは5段階評価でいくつですか？



## なんでも相談室について

---

**Q.** 相談のために訪問した。悩みに共感してもらえたが、解決には向かわなかった。

**A.** なんでも相談室は、困りごとや悩みを一緒に整理し、次の一手を考える施設である。すべてを解決できるわけではないが、学内の適切な部署の案内や調整を行い、学外の問題についても相談者が行動しやすくなるようサポートする。どんな悩みでも相談可能なので、一人で抱え込まず活用してほしい。期待に添えなかった点については反省しており、申し訳なく思っている。

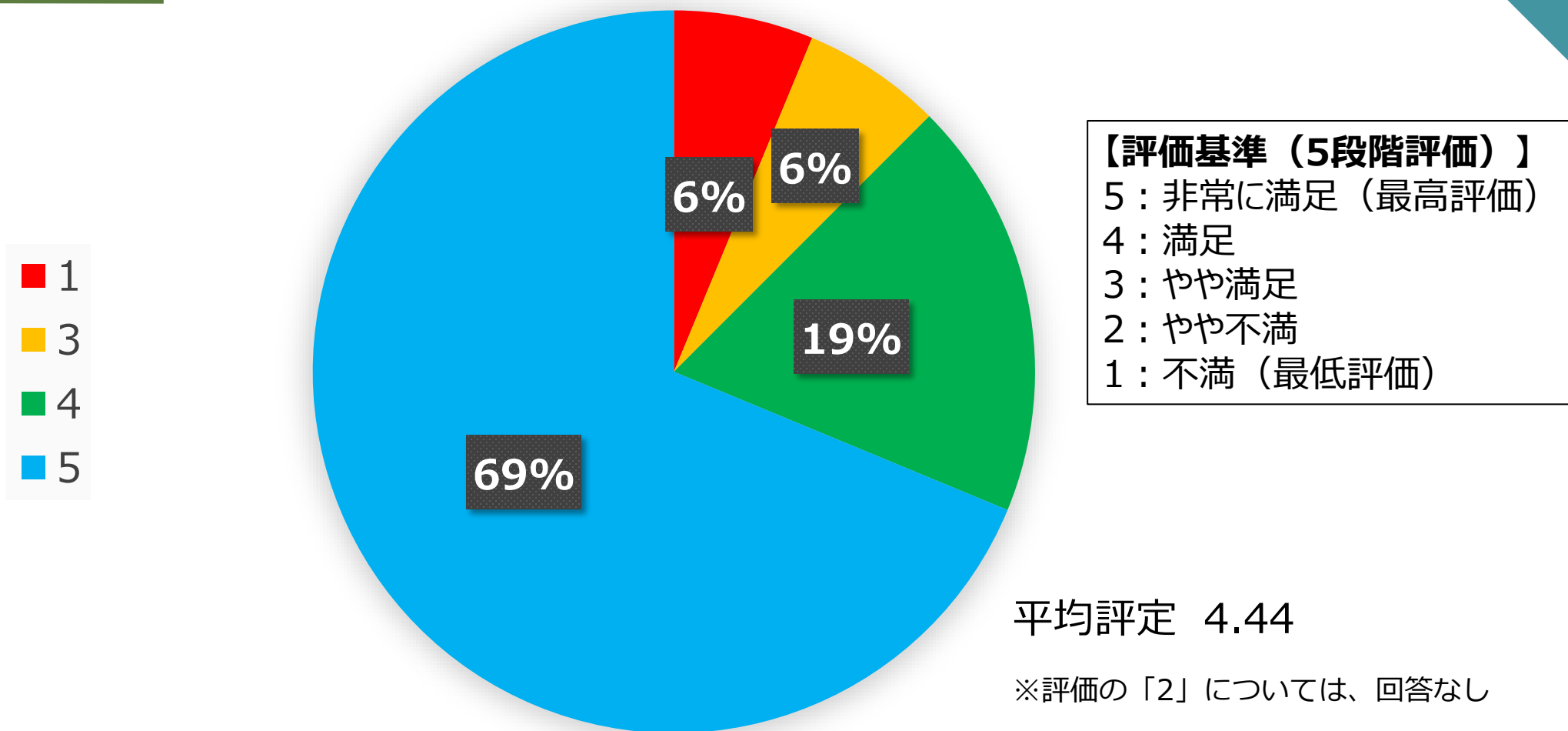
## なんでも相談室について

---

**Q.** どういった施設なのか知らない人が多いと感じた。

**A.** 相談する必要がない方は特に知らなくても問題ない施設である。ただし、相談したい方には重要な施設であり、利用したい場合はHPで確認するか、学務グループ<sup>③</sup>の窓口にご相談してほしい。

# キャリア支援（就職・進学等）に係る工学部のサポート体制は、5段階評価でいくつですか？



## キャリア支援について

---

**Q.** インターンシップに向けたグループワーク等の面接対策やESの書き方講座があると嬉しい。

**A.** キャリア支援室では年間15回キャリア支援イベントを実施している。インターンシップ向けガイダンス、エントリーシート作成塾、個別面接練習会など実践的な講座があるので受講してほしい。詳細はキャリアセンターホームページで確認できる。  
「茨城大学キャリアセンターホームページ 就職ガイダンス・各種就活対策講座」

[https://career.admb.ibaraki.ac.jp/job\\_guidance.html](https://career.admb.ibaraki.ac.jp/job_guidance.html)

## キャリア支援について

---

**Q.** 進学に必要な単位や成績，就職時に持っておいた方がよい資格、就職のタイミングなどが知りたい。

**A.** キャリア支援室では「理系就職スタートアップ講座」を開催し、就活の動き方や選考トレンド、内々定取得後の流れを説明している。4月に終了しているが、随時面談で相談可能。  
進学に必要な単位や成績については担任または学科の先生に確認してほしい。

# キャリア支援について

**Q.** 予約が取りにくいのが難点。  
OB訪問を制度化してほしい。

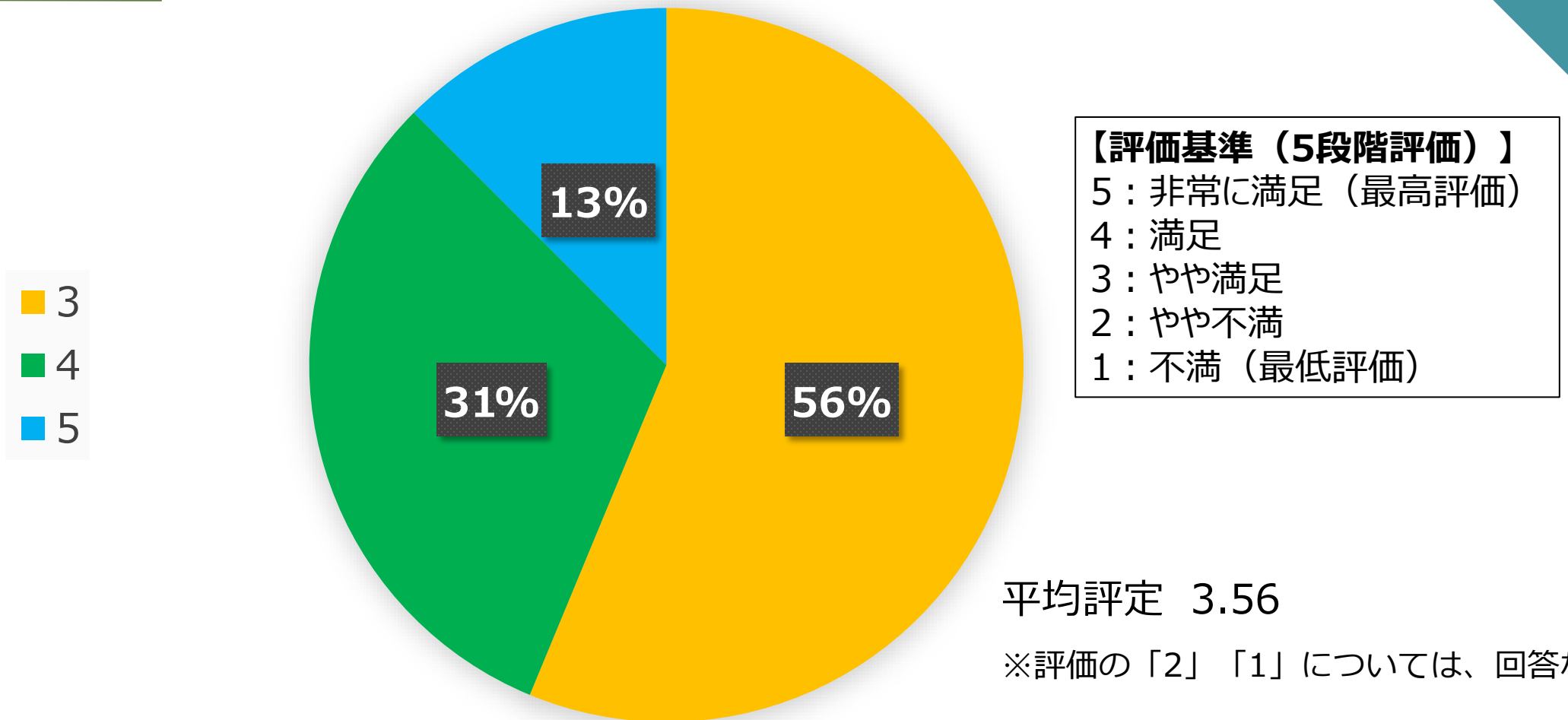
**A.** キャリア支援室では年間2,000件近くの相談を2人の  
カウンセラーで対応している。人数が少ないため予約で  
待たせることもあるが、キャリア支援室に直接来室して  
相談してほしい。  
各学科または研究室単位でOB・OG訪問が  
頻繁に実施されている。  
企業ごとの小規模な個別説明会も実施している。  
キャリア支援室のメルマガでも発信しているので  
チェックしてほしい。



# 教員・事務職員について

---

# 担任制度についてお聞きします。 5段階評価でいくつですか？



## 担任制度について

**Q.** 個別面談や直接の関わりが少なく、制度の恩恵を十分に感じられない。学生によっては、担任制度の内容や存在自体が把握できていない。

**A.** 学年担任制度は基本的には受動的に対応するセーフティネットとしての体制である。  
何か相談したいことがあれば気軽に相談して欲しい。  
「恩恵」とは何を指しているのか不明であるが、  
相談せずとも学校生活を送れるのであればそれに越したことはない。

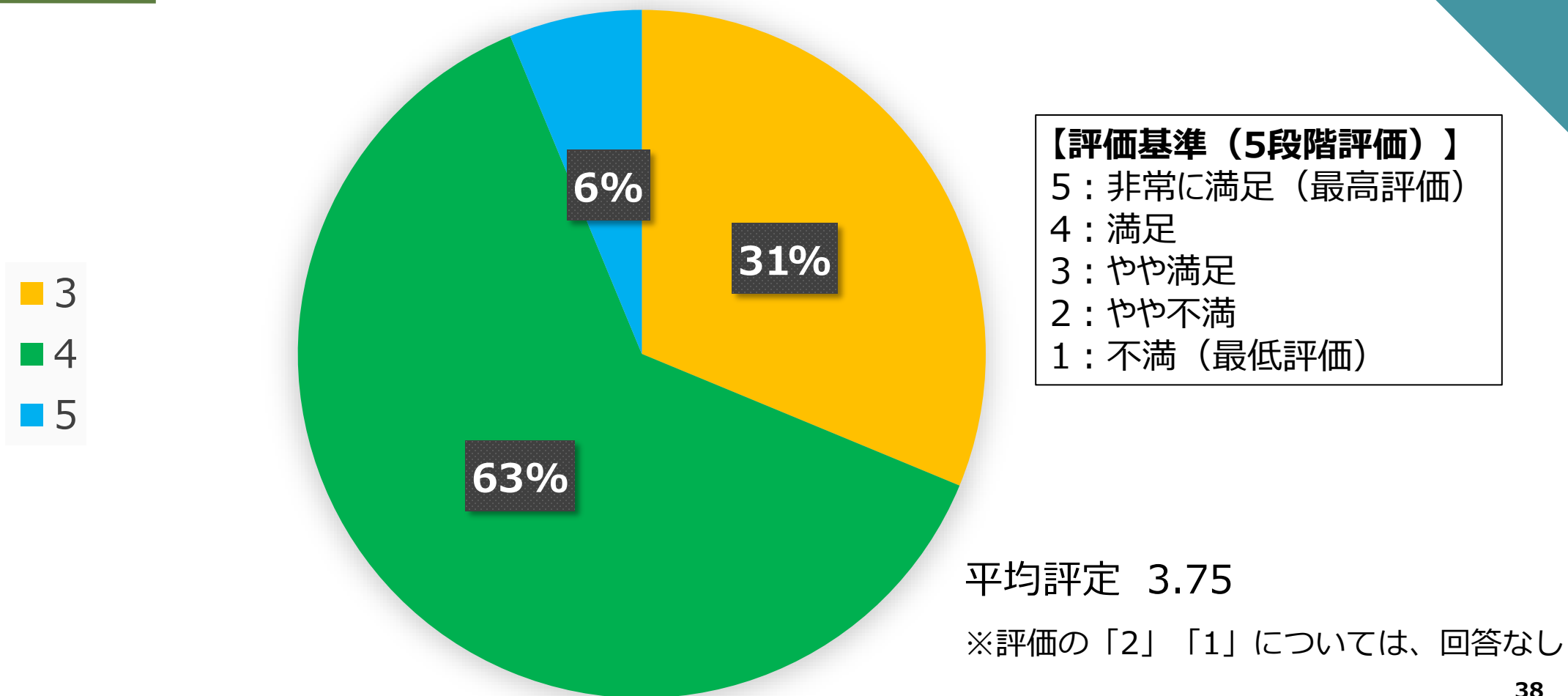
## 担任制度について

---

**Q.** 単位数の確認は学務ではなく、担任しかできないのに分からないと言われた。

**A.** 単位数の確認は「まずは学生自身」が確認してほしい。そこでわからないことがあれば担任や学務窓口が対応する。一方で今後どの科目を履修すればいいのか？などは、指導教員や学年担任とよく相談してほしい。

# 教員の質は、5段階評価でいくつですか？



## 教員の質について

**Q.** 授業スピードや難易度にばらつきがあり、  
内容が理解しにくい場合がある。  
教員間で対応や進行方法に差が大きく、  
一貫性や統一感に欠ける。

**A.** 各学科では半年ごとに教育内容について研修会（FD）  
を行っているので、問題とを感じる点（授業スピード、  
教員の対応、進行方法）については授業アンケートで声を  
上げてほしい。  
国立大学の場合、授業の難易度については、ある程度の水準  
以上であることが産業界から期待されている。

## 教員の質について

---

**Q.**出席の取り方を共通にして欲しい。授業のスライドをmanabaかTeamsかで共通にしてほしい。

**A.**出席の取り方や資料の提供方法については、ある程度、教員の裁量に任されている。  
例えばmanabaの場合、掲載できる資料の容量に制限があり、容量の大きいビデオやスライド資料の提供にはTeamsを使う必要がある。

# 教員の質について

**Q.** 研究室配属で有利になるためにGPAが必要だと思うが、GPA重視に反対する教員がいるのはなぜか。また、出席を重視しない教員もいる。「出席について質問した場合1点減点する」という対応は理不尽ではないか。

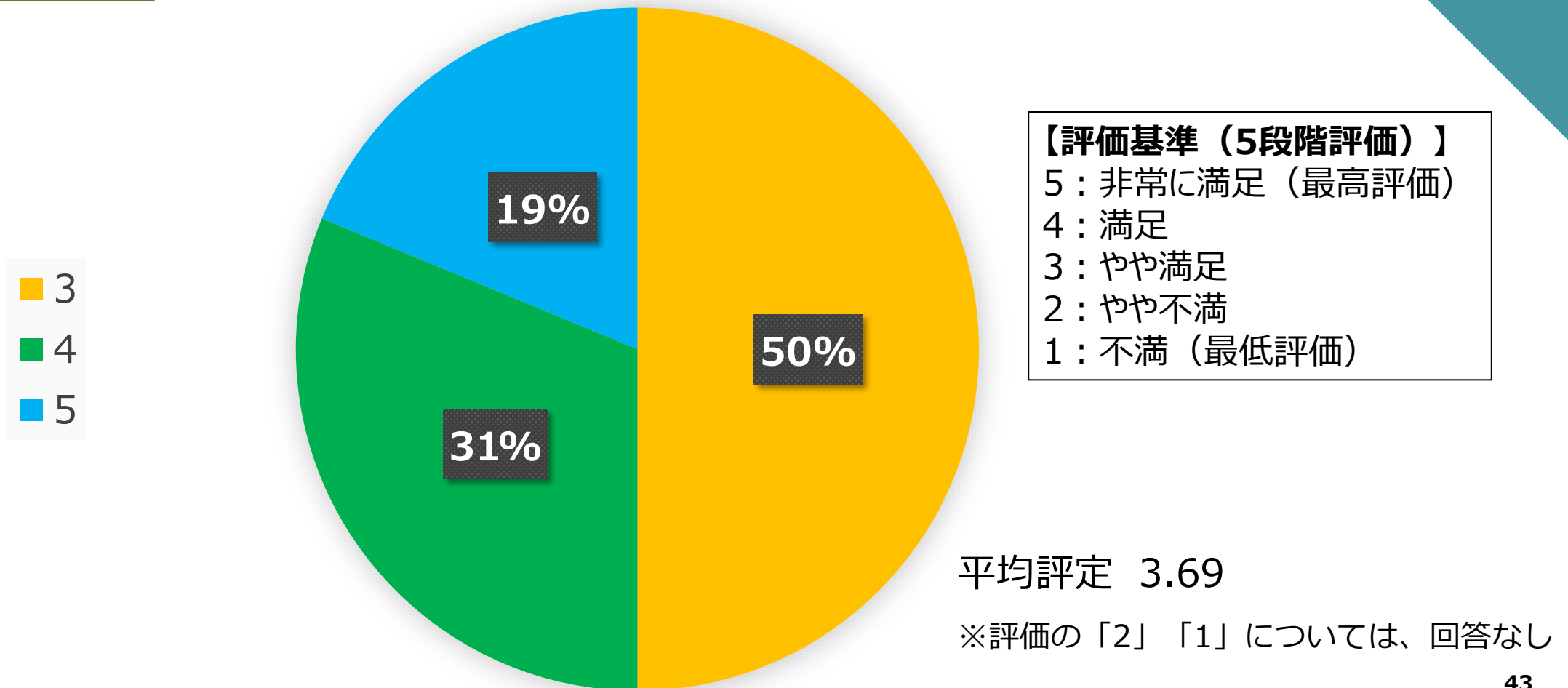
**A.** GPA等の評価指標についても学内には色々な意見がある。国立大学の場合、それらに対する自由な意見表明を許しているので、教員の発言についてはある程度の寛容さをお願いしたい。例えば、出席を取ることに反対の考え持つ教員が、その旨発言することは教員の自由と考える。一方で、出席を取ることは大学のルールであり、「出席について質問した場合1点減点します」と教員が述べることは、それに違反する行為と考える。

## 教員の質について

**Q.** 教員と学生の立場差を利用してハラスメントまがいのことを行う教員がいる。  
本来学生は教員に対し成績開示ができるはずであるが、メールで問い合わせたところ「問い合わせ一切受け付けないため絶対にしないでください」との返答があった。  
アカハラ案件ではないだろうか？ また、セクハラ案件の教員もいる。

**A.** ハラスメントについては、大学・学部として絶対に許さない立場をとっている。  
ハラスメントと思われる案件を知った場合には声を上げてほしい。

# 事務職員の質は、5段階評価でいくつですか？



## 事務職員の質について

---

**Q.** 融通が利かず、下に見られていると感じる対応があった。冷たい対応をされることが多く、事務室に入りにくい雰囲気を感じる。

**A.** そのような指摘を受けないよう、職員教育を充実させていく。申し訳ない。

## 事務職員の質について

**Q.** メール・窓口いずれの対応でも、進捗や責任の所在が不明確なケースが多い。問い合わせに返答があっても、その後の経過が分からず、対応が止まっているのか進んでいるのか判断できない。

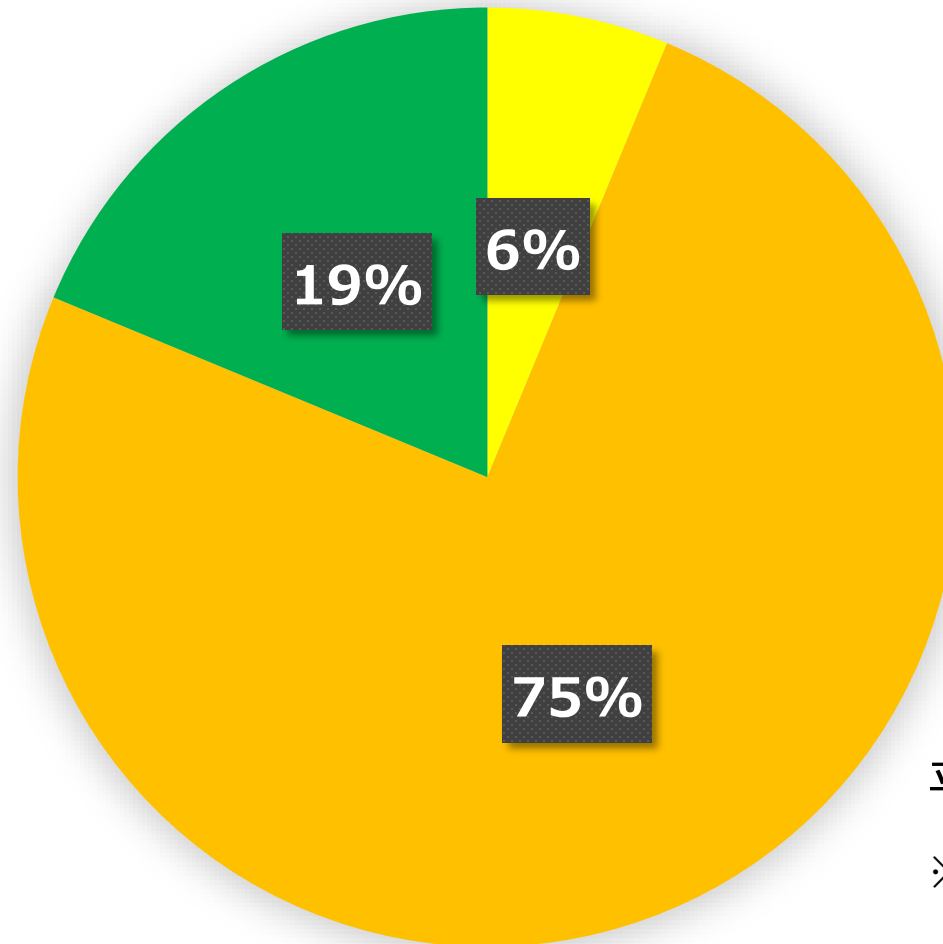
**A.** 基本的にメールでの相談対応はしていない(進捗報告等の対応に膨大な時間がかかるため)。窓口相談については回答目安を伝えており、履修登録の追加等は2~3日程度(数が多く先着順対応のため)で対応している。



# その他、工学部・ 理工学研究科への 意見や要望について

---

# CampusSquare（教務情報ポータル）の満足度は、5段階評価でいくつですか？



【評価基準（5段階評価）】  
5：非常に満足（最高評価）  
4：満足  
3：やや満足  
2：やや不満  
1：不満（最低評価）

平均評定 3.13

※評価の「5」「1」については、回答なし

# CampusSquare（教務情報ポータル）について

Q.

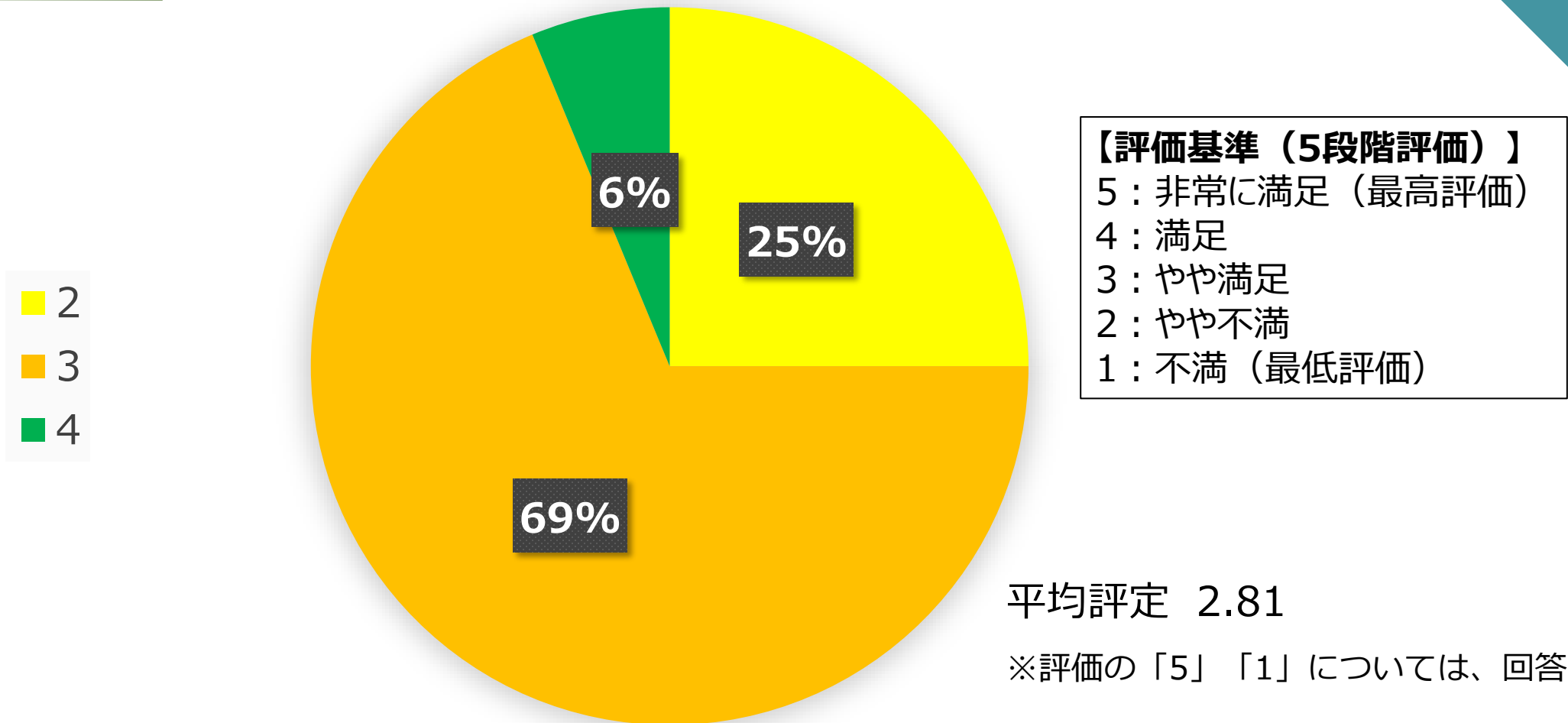
- ・掲示板に記載された際の通知がほしい。また、成績発表が少し遅いと感じる。
- ・掲示板をもう少し見やすくしてほしい。特に授業掲示板の内容が見落としやすい場所にあることは改善すべきである。
- ・マナバと併用しなければならないため、一つに統合されれば管理が楽になる。
- ・UI・UXが悪い。シラバス検索の項目配置やメニュー構成が使いにくく、カスタム機能も不十分である。修得状況表示の単位数を信用するなという通達があり、出席管理も選びづらく提出確認が不明確である。CampusSquareを使わない教授もあり、年間で3～4パターンの出席管理方法を経験する状況が常態化している。GAKUENシリーズなど別のシステムを検討してほしい。

# CampusSquare（教務情報ポータル）について

## A.

- manabaやCampusSquareの抱える問題点については学部として把握に努めたい。両者とも全学的なシステムであり、その改良について学部として回答することは難しい。指摘を受けた問題点を整理して、水戸本部の学務部に伝えたい。
- 以前はmanabaのようなLMS（Learning Management System）と、CampusSquareのような教務ポータルシステムを統合したシステムを利用していたが、アクセス集中時に動作が重くなり、不安定化やサーバ障害の懸念があったため、分離した経緯がある。
- その他の質問への回答は別紙を参照。

# 105分授業の満足度は、 5段階評価でいくつですか？



# 105分授業の満足度について

- Q.
- 105分授業への変更後も90分講義時代の名残が多く、講義中に10～15分の休憩を設ける科目もあり、実質的な講義時間は90分と大差ない。
  - 休日が多くなる一方で、週2回ある授業は理解が追いつかない。
  - 早く終わる授業や自習時間にする場合は解散としてほしい。
  - 友人への質問や他科目の課題・テスト勉強に充てる方が効率的である。
  - 毎週の授業範囲が増え、予復習時間も増加して大変である。
  - 長期休暇を長くして学外学習に充てるために105分授業へ変更されたと記憶しているが、大学での教育が疎かになっては本末転倒である。
  - 105分授業は改悪であり、90分授業に戻してほしい。

# 105分授業の満足度について

A.

90分授業×15週から105分授業×13週への変更は、長期休暇が長くなる代わりに日々の予習復習時間が延びることを意味する。

1回の授業時間だけでなく全体の学修時間配分が変更されたため、部活動やアルバイトは以前より制限されると思う。

全体の時間は同じなので、授業内外の学修内容は変更不要のはずである。

各授業担当教員も試行錯誤しているため、学生からの要望やアイデアを積極的に出してほしい。

# 現在の日立キャンパスの施設について

---

## トイレ設備についての要望

- ・トイレや水回りが古く、清掃や改修を希望する。壁や教室よりも、特に水回りの整備を重視してほしい。
- ・トイレにハンドソープがない場所がある。また、手洗い後の手を乾かす機器またはペーパーを設置してほしい。
- ・E2棟とS1棟のトイレが古く汚いので改修してほしい。
- ・学科棟の清掃が行き届いていない場所がある（特にトイレ）。また、S3棟のトイレはS2棟よりも新しい機種で設備が良く、不公平感を感じる。

# 現在の日立キャンパスの施設について

---

## トイレ設備についての回答

- ・トイレの改修（和式トイレを洋式に改修するなど）は積極的に進めており、既にE 1棟がほぼ終わり、次は各棟の1Fのトイレを改修する予定。ただ改修には多大な費用がかかるため、全ての改修にはかなりの時間を要する。

# 現在の日立キャンパスの施設について

---

## 屋外環境についての要望

- ・草刈りや除草剤の使用など、キャンパス内の緑地管理をしっかりと行ってほしい。
- ・木だけでなく草が多すぎる。また、イチョウが臭い。
- ・N5棟周辺に落ち葉が多く、滑りそうで危険である。

# 現在の日立キャンパスの施設についての要望

---

## 屋外環境についての回答

- ・屋外環境については、安全に配慮して樹木の枝の伐採を優先的に進めている。  
イチヨウの枝もかなり伐採したため、結果として銀杏の落果もかなり減った。
- ・草刈り等も積極的に進めているが、日立キャンパスは学生寮の敷地も含めるとかなり広大なため、時間がかかる上に、すぐに雑草が生えてくるためなかなか美化が追い付かない状況である。

# 現在の日立キャンパスの施設について

## 教室設備についての要望

- E1棟各教室に延長コードおよびWi-Fiルーターの増設を希望する。電源確保が困難で、Wi-Fiの通信速度・安定性にも問題があり、講義中に接続が途切れて授業が中断する事態も発生している。十分な電源口と安定したネットワーク環境の整備を求める。
- プロジェクターが壊れており授業開始までに時間がかかっているため、早急に直すべき。
- パソコンの充電スポットを増やしてほしい。また、パソコンを利用できるサイレントルームが欲しい。

# 現在の日立キャンパスの施設について

---

## 教室設備についての回答

- ・Wi-Fi環境の整備は全学組織である情報戦略機構が中心に進めている。より高速かつ安定な通信環境実現を要望していく。
- ・E1棟とS1棟のプロジェクターについては、ここ数年で集中的に整備を行った。全教室のエアコンの修理等も全て終わっているはずだが、プロジェクター、エアコンとも問題個所があれば教えてほしい。
- ・工学部の図書館分館の改修が予定されており、その際にサイレントルームの設置など考えたい。

# 現在の日立キャンパスの施設について

## 駐車場等についての要望

- ・日立キャンパス周辺にコインパーキングがないため、近隣施設への駐車問題が解決しない。  
駅から遠くバスも少ない不便な立地であり、何かしらの対応が必要である。
- ・バイクと車が合流する丁字路(バイク側直進、車側左折)で、車と接触しそうになった。カーブミラーの設置を希望する。
- ・駐輪場に屋根を設置してほしい。
- ・明らかに壊れている、または所有者がいなくと思われる自転車を撤去してほしい。
- ・駐車場の利用制度の柔軟性を上げてほしい。水戸キャンパスと比べて柔軟性が低い。  
授業、サークル、その他の用事でどうしても必要な時がある。  
30分、60分、90分程度でも止められる制度があると非常に助かる。
- ・工学部と農学部の学生も平日に水戸キャンパスの駐車場を使わせてほしい。  
時間とお金をかけて水戸へ行くのに渡里の駐車場へ回されるのは不便である。

# 現在の日立キャンパスの施設について

## 駐車場等についての回答

- ・キャンパス内にはこれ以上の駐車場スペースの確保は難しいが、駐車場の運営規則も含めて再度検討してみたい。
- ・駐車場や駐輪場については、安全面で問題がある個所は早期に改修したい。
- ・駐輪場については後援会の支援をいただき、まずは固定金具付きの駐輪場を増やしている。屋根の設置については今後考えたい。
- ・自転車は個人の財産であり、「見るからに壊れていたり所有者がいない（ように見える）」だけでは処分できない。現状では、年に1度時期を定めて放置自転車の廃棄を告知したうえで自転車を集め処分している。
- ・荷物の積み下ろしなど臨時的に入構する場合は守衛所で手続きをしてもらいたい。
- ・水戸キャンパス構内の駐車は教職員優先で、収容台数が限界のため学生の駐車スペースの確保は困難である。公平性確保のため、学部に関わらず学生には一律、渡里駐車場を利用いただいている。

# 現在の日立キャンパスの施設について

## 設備についての要望

- ・体育のための更衣室について学務に問い合わせたところ、「トイレで着替えてほしい」と言われた。サークル棟内の更衣室で着替えたが、サークルに入っていない人は利用できない。また、女子更衣室はあるが男子更衣室はない。体育を開講している以上、更衣室を整備してほしい。
- ・工学部ホームページに学科ごとの事務連絡先(メールアドレス)を明記してほしい。連絡先が不明で問い合わせできず、事務室も居室時間が短く不在が多いため、常に連絡がとれない。
- ・各棟の設備が古い部分は新しくし、故障があれば迅速に修理してほしい。
- ・情報棟のように、都市システム棟にも学生が集まれるフリースペースを作ってほしい。
- ・施設の利用が厳しくなった理由を知りたい。
- ・N6棟の壁に穴が開いている場所があるので修理してほしい。
- ・S1棟の教室やトイレ、ラウンジの掃除をしてほしい。

# 現在の日立キャンパスの施設について

---

## 設備についての回答

- ・ご指摘を真摯に受け止め清掃の実施方法、環境整備や情報提供について改善していきたい。

# 現在の日立キャンパスの施設について

---

## 交通アクセスについての要望

- ・水戸キャンパスとの行き来をサポートするバスなどの交通手段がほしい。
- ・茨城交通ともっと連携を取ってほしい。授業終了2分前にバスが来て、次が15分後というダイヤは不便である。バスの遅延を見越した時刻設定なのか。

## 交通アクセスについての回答

- ・水戸と日立間の移動については大きな問題と認識しているが、コストを考えるとシャトルバスの整備は現実的とは言えない。公共交通機関の利便性の向上や情報提供にフォーカスして整備していきたい。

# 現在の日立キャンパスの施設について

## 学生サービスについての要望

- ・学務の開室時間をもう少し遅くまで延長してほしい。
- ・水戸キャンパスのように、授業での教室利用状況表がほしい。
- ・課外活動を休日でもできるようにしてほしい。  
水戸や阿見は休日活動可能なのに日立だけ不可なのはおかしい。  
学科により時間割が異なり、105分授業の影響もあって  
平日に活動時間を合わせるのは難しい。  
休日に課外活動施設が使えないのは不便で、  
日立のサークル活動が盛んでない最大要因である。
- ・日立の新歓祭を水戸の新歓祭と同日にしないでほしい。  
水戸のサークル所属者は水戸での勧誘活動があるため  
日立の新歓祭に参加できず、盛り上がらない。土日にくらしてほしい。
- ・体育館をより容易に使用できるようにしてほしい。

# 現在の日立キャンパスの施設について

---

## 学生サービスについての回答

- ・ご指摘を受けた点について、色々と改善を考えてみたいと思う。
- ・ただし、日立キャンパスは水戸よりも少数の職員で担当しており、夜間まで勤務する体制のシフトを組むことは難しい状況である。
- ・休日の課外活動実施については、水戸キャンパスの実施状況を調べて対応を検討する。

# 現在の日立キャンパスの施設について

## 居住環境についての要望

- ・野菜の直売所がほしい。
- ・水戸キャンパスのように、カフェを作ってほしい。
- ・ごろごろできる畳の部屋がほしい。
- ・クレープのキッチンカーをもっと出してほしい。
- ・N6棟近くにパンなどの軽食を買える自販機がほしい。

## 居住環境についての回答

- ・日立キャンパス内の居住環境については、今後も改善を進める。
- ・ただし、カフェやキッチンカー等は出店する業者の判断となる。  
そのため、これらの機能については、まずは生協と一緒に改善策を考えたいと思う。

# 現在の日立キャンパスの施設について

## 出入口についての要望

- ①裏門の石が邪魔である。
- ②横の門を作ってほしい。
- ③休日に裏門を開けてほしい。
- ④南門を作ってほしい。
- ⑤裏門付近に暗い場所があるため、電灯を増やしてほしい。

## 出入口についての回答

- ・キャンパス内の安全を高めるためには、学外者の出入りを管理することは基本であり、多少の不便はあると思うが出入り口は制限する必要がある。
- ・西側の門については、自転車で入構する学生に一度停止してもらうために、石を置いている。

# 現在の日立キャンパスの施設について

---

## 総合的な回答

- ・工学部では、経常的な予算、教員が獲得した外部資金に伴う間接経費と呼ばれる予算、学内の広告事業やネーミングライツ事業により獲得した予算、そして後援会からの資金援助を利用して、日立キャンパスの施設整備を行っている。
- ・経常的な予算は主に学内の清掃や草刈り等に充て、残りの予算で、樹木の枝刈り、トイレの改修、自転車置き場に整備、照明のLED化、各棟のカード式錠の導入、防犯カメラの設置等を優先順序をつけて行っている。

# 本アンケートについて意見や要望について

**Q** ■ 意見を詳しく書かなかった人が高評価をつける傾向があり、重要な意見が届かない。意見を5件程度しか掲載できないのは不十分で、掲載されなかった意見も見ていただきたい。意見は選別せず、すべて届けるべきである。また、学生から全学生への発信チャンネルがないため教員に頼らざるを得ず迷惑をかけている。意見の収集方法を議論すべきである。

**A** ■ 学生評議員の役割としてアンケートの取りまとめがあるため、可能な限り意見を集約してほしい。どうしても伝えたい意見は直接連絡をもらう形で対応したい。追加意見を本懇談会で取り上げることは難しいが、学部内の他の委員会で検討するよう努める。意見収集方法は来年度以降も評議員に委ねる形を継続したい。

# 本アンケートについて意見や要望について

---

**Q.**

- ・項目が多く大変である。記述欄は自由記述にしてほしい。
- ・manabaの満足度、eduroamの満足度、研究室に関する質問、専攻やプログラムに対する要望などの項目を追加してほしい。

**A.**

- ・より多くの意見を収集し現状の課題等を把握するため、設問数を多めに設定し記述欄も必須回答としている。負担をかけることになるが、来年度も同様の方法で実施する予定である。
- ・承知した。ただし設問数が増えると上記の意見と競合するため検討する。



# 第 1 部 質疑応答

(質疑応答抜粋)

---

# 教員の補充について

**質問.** 都市システム工学専攻の教員不足について、授業への影響と今後の補充はどう考えているのか。

**回答.** 2名の教員が退職したため、教員不足は認識している。授業は代理教員で対応しており、受講できない科目はないようにしている。2年目からは教員配置を準備中である。研究室については現在検討中である。建築系の教員採用は募集が多く、他大学との競争も激しいため難しい状況である。

**質問.** 情報工学科の教員が定年退職で3名ほどいなくなるが、補充はされるのか。授業に穴が開くようなことはないか。

**回答.** 情報工学科では、様々な方法で教員を確保している。しかし全国的にIT人材不足が深刻で、教員募集枠を設けても人材確保が難しい現状がある。

# 工学部の留年率について

**質問.** 工学部の留年率が大学内で最も高い。  
入試問題（特に数学）が簡単すぎるのが原因ではないか。  
理学部と比較しても難易度が低いと感じる。

**回答.** 工学部の留年率は全国平均と同程度であり、特に問題があるとは認識していない。  
理学部と工学部では学生数が異なり、工学部は学生数が多いため、工学部の方が留年率が高く見える。  
入試問題の難易度が低いという意見もあるが、数学で十分に差がついており、簡単すぎるとまでは考えていない。



# 施設について

**質問.** 理学部と工学部のキャンパスが分かれていることは非効率だと思う。共通している科目が多いのに、なぜわざわざキャンパスを分けているのか。効率的な教育のためにも、同じキャンパスで一緒に授業を受けるべきではないか。

**回答.** キャンパスが分かれているのは歴史的経緯によるもの。オンライン授業の経験から、キャンパスをまたいで統合授業の議論はしている。しかし、対面授業にはメリットがあり、学生が教室に来て教員と話す機会は重要と判断し、今はそれぞれのキャンパスで授業を実施している。将来的には、統合授業など効率化が進む可能性もある。



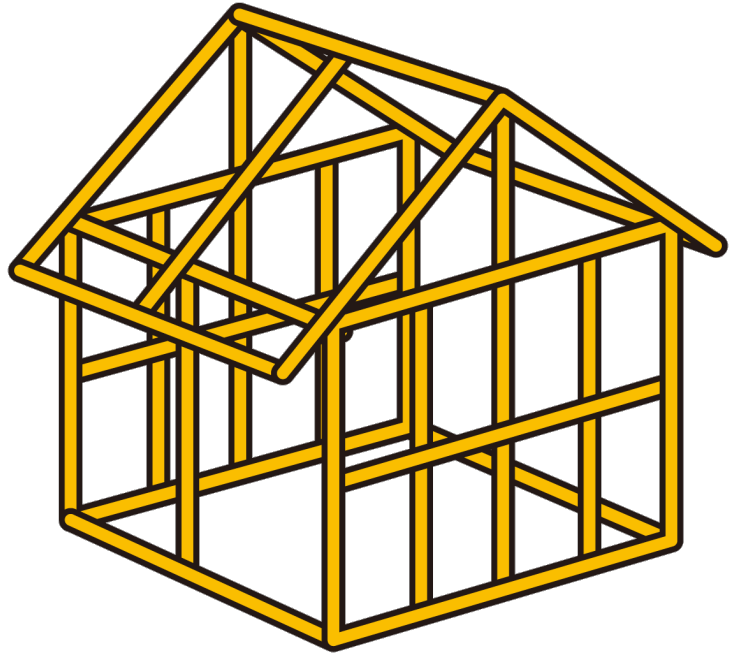
# 就職活動について

**質問.** 就職活動の早期化が社会問題となっているが、大学側としてどのように考えているか。



**回答.** 大学としても問題意識は持っている。大学としてはもっと研究活動に集中して欲しいが、学生の就職を考えるとそうも言っていられないというジレンマがある。以前は経団連が就職活動の時期を定めていたが、現在は企業の採用活動が早期化している。大学としては、例えば連携の深い企業に対し、学生の学修への理解を深めるよう働きかけ、就職活動と学修の両立を支援していきたい。

# カリキュラムについて



**質問**・都市システム工学科の卒業研究と卒業制作の二重負担について、どちらか一方にできないか。他大学では片方のみのケースが多い。

**回答**・建築分野では、研究論文だけでなく、実際に作品を制作することが重要という議論があったため、両方を課している。論文と設計の両方が重要というコンセプトに基づいており、一方だけでは学修が不十分と考えている。

# 論文サービスについて

**質問**・読むことができる論文ジャーナル（ACS、RSC等）が少ないと感じるので増やしてほしい。

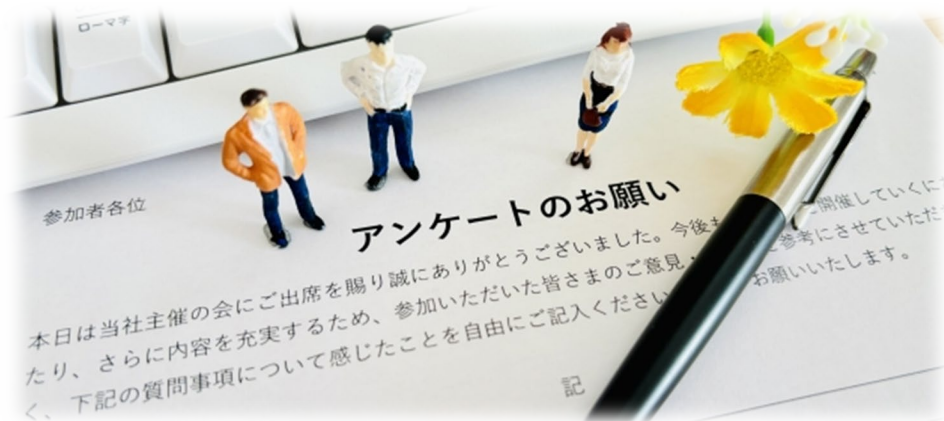


**回答**・文献購読費は高騰しており、特に円安の影響も大きい。大学全体の予算で計画されているため、特定の分野の雑誌に予算を集中させるのは難しい。時間はかかるが、図書館に申し込めば、国会図書館等にある文献のコピーを入手できるので、読みたい論文があれば指導教員に相談してほしい。

# 授業アンケートについて

**質問**・授業アンケートを重視する教員とそうでない教員がいる。不合格率が半分以上を超えるような科目でも改善が見られない。クォーター制の授業では、フィードバックが遅く改善に繋がりにくい。試験直前のアンケートは学生にとってプレッシャーで、集中して回答しづらい。もっと早くフィードバックされる仕組みと、回答しやすい仕組みが必要ではないか。

**回答**・アンケートの回収率向上には様々な工夫をしている。試験前のアンケート実施で学生にプレッシャーを与えていることは配慮不足だったと反省している。回収率の低さも課題であり、教員も悩んでいる。回答しやすい仕組みとして、QRコードを配布し、直接アンケート画面にアクセスできるようにすることや、回答期間を長くすることなどを検討したい。不合格率の高い授業については、問題だと認識しているので、今後議論していく。






# 第二部

---

意見交換会

- 
1. 早期卒業制度について
  2. 生成AIの利用について
  3. 茨城県内企業への就職について

## 意見交換会 議題

---

# 議題1.早期卒業制度について

---

2023 年度以降入学者対象に導入されている  
学部の早期卒業制度（3.5 年卒）について、  
どのような印象を持っていますか？  
また、制度の活用を考えていますか？

## ＜意見の募集＞

学生からは、この制度に対する感想、後輩に勧めるかどうかなどの意見を求めた。

学生.制度を利用している学生として、今後のスケジュールや就職活動との両立に不安がある。情報が不足していると感じる。

教員.指導教員や制度の責任者に具体的な不安点を相談してほしい。

半年ごとのチェックポイントがある。一期生であるため、大学側も手探り的な部分があるがサポートしていく。この制度は修士課程までを短縮することで、博士課程への進学を促すためのものでもある。

学生.周囲の学生からは、早期卒業制度にメリットが感じられず、むしろデメリットが多いという印象。外部の大学院への進学を希望する学生には不向きではないか。

教員.早く就職したいという要望に対応するため、5年間で修士を取得できるようにする意図がある。外部の大学院に進学したい場合は、通常の4年で学部を卒業し、外部院に進学することも可能である。この制度は、成績上位の学生で希望する者が早く学修を進め、社会で活躍するためのものであり、全員が利用する必要はない。



# 議題2.生成AIの活用について

大学生活や学習において、生成 AI をどのように活用していますか？  
本学ではレポート作成での生成 AI の使用を制限していますが、  
一方で実務においては生成 AI を積極的に活用した業務効率化が  
求められると思います。

生成 AI の使用に関する希望や期待・不安などがあれば  
教えてください。



## ＜意見の募集＞

学生が生成AIをどのように活用しているか、使う上での期待や不安について意見を求めた。

学生.授業で知らない単語や概念を調べる際に活用しており、学習時間の短縮になっている。

教員.授業で知らない単語が出てきた場合は、遠慮なく質問してほしい。教員は学生が理解している前提で授業を進めるため、質問があることで学生の理解度を把握できる。

学生.プログラミングのエラー原因特定やサンプルコード生成に非常に便利だが、将来プログラマーの仕事がなくなるのではないかという不安も感じる。

教員.初級レベルのプログラマーの仕事はAIに代替される可能性があるが、中級以上の設計や検証ができる人材は引き続き求められるので心配はならない。

学生.レポートの誤字訂正に活用している。

教員.レポートは本来、学生自身がチェックして提出するものであり、誤字も評価対象となるため、AIの過度な使用には懸念がある。特に、複数のWebサイトからの引用をAIでつなぎ合わせて表現を統一するような使い方は、学生本人の執筆かどうか判別できないため、適切な使用とは言えないと思う。

教員.AIを使いこなすには、使用者自身のリテラシーが不可欠である。リテラシーを身に付けた上でAIを活用して欲しいと考えている。

# 議題3.茨城県内企業への就職について

大学では、茨城県内で活躍するエンジニア人材の育成・輩出を支援していますが、卒業後に茨城県内の企業への就職を考えていますか？  
県内企業への就職を考えている場合と  
考えていない場合、それぞれの理由を教えてください。

## ＜意見の募集＞

学生が県内企業への就職についてどのように考えているか意見を求めた。

学生.以下の理由により、県内企業への就職を希望する。

- ・茨城大学の企業説明会にたくさん来てくれるので、情報が自分の中に入りやすいため。
- ・説明会やインターンシップが参加しやすいため。
- ・先輩社員が多く、就職後の安心感があると思うため。
- ・筑波出身で宇宙系を志望しており、インターンシップ先が筑波に多いため。
- ・茨城大学出身の先輩社員が多いので、相談しやすいため。
- ・地元ではないが、都心に近くアクセスが良いため。
- ・6年間住んだ土地であり、就職後の環境ストレスが少ないと思うため。



教員.他大の学部長が集まる会議に出席すると、茨城大学の立地について羨ましいと言われることがある。

茨城県には大手企業が多数あり、産業が発展している点が評価されている。

学生.東京の企業への就職を希望している。単純に憧れの地であるため。

教員.地元企業への就職は、情報収集のしやすさや安心感があるという意見は理解できる。


大学として地元就職を推進するが、東京など県外への就職も学生のキャリアパスとして支援していく。

学生の様々なキャリアを応援したい。

【別紙】CampusSquare（教務情報ポータル）の満足度についての要望・回答

No.	質問・要望等	回答	備考
1	掲示板に記載された際の通知が欲しい。また、成績発表が少し遅いと感じる。	CampusSquare左側メニュー「学生生活→メール配信設定」で「掲示情報」に☑を入れることで、掲示掲載者がメール配信を指定した場合に受信することができます。また、迷惑メールフォルダに入っている可能性もあるためドメイン指定で受信できるように設定してください。成績公開は先生方のご都合を考慮し全学的に設定しているため、早めに終わった集中講義などは、成績公開までお時間をいただくことがあります。	
2	掲示板をもう少し見やすくしてほしいと思う。特に授業掲示板の内容が見落としやすい場所にあることは改善すべきだと思う。	「授業掲示板」はジャンル一覧の下部に配置されるため、ショートカットキー「Ctrl + End」等をお試しただけであれば存じます。	
3	悪くはないが、ホームページ起動の際のロードが長い。また、一部ブラウザでは起動できない。	起動時にユーザーの情報を読み込むため、通常のWebページよりお時間をいただいております。また、起動できないブラウザについては確認しますので環境をお知らせください。	推奨ブラウザ：Microsoft Edge、Google Chrome 及びSafariの各最新バージョン
4	出席登録などよく使う項目に辿り着くのに時間がかかる。お知らせの量がえげつないほど多いのに、教務情報ポータルから通知は来ずOutlookから来るため、通知内容を把握しても既読にならない。いちいち違うタブに飛ばされる。	ご要望が多いようでしたら、トップページの「よく使うメニュー」に追加を検討いたします。メール配信設定・vcメールのご確認ありがとうございます。ご不便をおかけしますが通知があったものについてはWEBページにアクセスしてご確認いただければと思います。また、掲示板の「新着情報」から内容を確認した際のタブ切り替えについては、システム上の仕様のためご理解のほどお願いいたします。	
5	出席キーワード入力の際、サイトが重たくなり、回答が遅れてしまうことがあった。	アクセス集中によりシステムが重くなってしまう場合がございます。（万が一システムの挙動により回答が遅れた場合は担当教員にその旨お申し出いただき、教務情報グループまでご連絡いただければと存じます。）	
6	履修してない卒業要件科目がわかるようになったのは革命的。履修がしにくくなった。（科目コードを把握してないため、いろいろ条件設定して探すしかないから）。検索システムがあまり機能してない印象。	工学部HPで公開中の「授業科目一覧及び授業時間割」（PDF）に時間割コード・授業科目名・担当教員名が一覧で確認できるようですので、ご利用いただければと存じます	授業科目一覧及び授業時間割 <a href="https://www.eng.ibaraki.ac.jp/education/class">https://www.eng.ibaraki.ac.jp/education/class</a>
7	成績が非常に見づらい。単位の確認の際に見づらいので改善してほしい。あとは、できれば自動で残り何単位みたいなプログラムも作れば作ってほしい。	卒業に必要な単位数は、入学年度の『工学部履修案内』及び『大学共通教育履修案内』で確認してください。（特に「修得状況表示」については、コース配属が決定するまでカリキュラムが確定しないため、暫定的な表示になっております。）	
8	今日の予定と教室情報がわかるようになって良かった。履修登録からシラバスに飛べるのも良い。悪いとまで言わないが、マナバと併用しないといけないので一つになったら管理が楽であると思う。	かつてはLMS（manabaの機能）と教務ポータルシステムが一つのシステムを導入しておりましたが、アクセスが集中すると動作が重く不安定になり、サーバが落ちそうになる状況が懸念されたため分離した経緯がございます。manabaの人氣が高くうれしく思いますが、統合は難しいことをご理解いただければと存じます。	
9	セキュリティ上、仕方ないかもしれないがタイムアウトが短い。	CampusSquare左上の砂時計マークをクリックすると、30分延長が可能です。	砂時計マーク 
10	一度みると新着掲示板からみた内容が消え、探さない見つかりずらくなるのを改善してほしい。	「新着掲示」は閲覧すると既読になり、「掲示板」に格納されるようになっております。ページ下部にジャンル一覧が配置されておりますため、内容に該当するカテゴリから掲示内容をご確認ください。	
11	読み込み速度が遅い。掲示板の掲示項目が多すぎる。掲示板のお知らせメールで添付ファイルが見れない。添付ファイルをスマホでダウンロードしようとするとタイトルが文字化けする。	ジャンル分け（掲示板の掲示項目）は多い印象がございますが、ジャンルを分けることで同じような掲示を探しやすくなるという利点もあり、項目を減らすに減らせない状況です。なお、工学部内の案内については、「工学部」という掲示項目を追加いたしましたので、少しでも見やすくなっていればと存じます。また、文字化けについては添付ファイルのタイトル設定の不備が原因かと思われますので、掲載時に留意するようお願いいたします。	
12	概ね不満はないが、出欠のキーワード登録で、キーワードが0～5、選択肢の番号が1～6と振られているため1年次の授業では混乱している人が多かったように思う。選択肢の番号は不要なのではなかろうか。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。検討させていただきます。	
13	成績の修得状況表示は、4年次の8月頃には正確な情報になるとあったが、最初から正確な情報で載せてほしい。自由履修科目の項目で、他科目からの振り替えも科目ごとに表示してほしい。スマホでは左側のメニュー表示が重なり、見づらい。	コース配属が決定するまで1人1人のカリキュラムが確定しないため、それまでは暫定的な情報となっております。また、新規開講科目の対応にお時間をいただいております。さらに、履修登録後は作業を要するため、対応期間中は意図しない表示となっている場合がございます。「自由履修※他の要件からの振替」は、ほかの要件を満たしたうえで、余剰となっている単位数を自由履修に振り替えて表示しております。【単位数】を振り替えており、特定の【科目】を自由履修に振り替えてはいたないため、どの科目が自由履修となっているかを表示することはしていません。スマートフォンでの表示が重なっているとのこと、ご指摘ありがとうございます。（スクリーンショットをご提供いただけると大変助かります）	
14	UI、UXが最悪である。シラバス検索は検索項目が雑に散りばめられており、メニュー欄も、使用頻度が高いもの、低いものが混ぜてフォルダリングされている。カスタム機能も不十分のため、総じて操作感が悪い。修得状況表示の単位数を借用するなという通達があり（何のためのシステムなのか）、出席も選びづらく、しっかり出せたのかもよくわからず、CampusSquareを使わない教授もいて、1年を通して出席管理方法を3、4パターン経験する状況が常態化している。GAKUENシリーズなど別のシステムを検討していただきたい。	ご不便をおかけして申し訳ございません。皆さまにとって使いやすいシステムになるよう少しずつ改善していければと思います。また、出欠管理についてもご意見ありがとうございます。こちらについては先生方のご希望が多岐にわたるため、それぞれの授業形態に最適な方法で運用していただくこととしております。	
15	マナバと出席が分かれていて不便。それ以外についてあまり不便は感じないが快適というほどでもない。	出欠管理について、先生方の実施する授業形態に最適な方法で運用いただいていると認識しております。学生の皆様にはご不便をおかけし、申し訳ございません。	
16	manabaからキャンパススクエアに飛べるようにしてほしい。	manabaのページにCampus Squareへのリンクを貼ることができるか確認いたします。	
17	集中講義の履修方法が少し面倒だと感じるときがある。	集中講義の履修登録期間や方法については、開講学期や対象が開講部局によって異なるため、通常の履修登録と異なる点があり、ご不便をおかけしております。集中講義の履修登録方法につきましてはCampus Squareの共通リンクにマニュアルを掲載しております。こちらもご参照いただければ幸いです。	共通リンク 
18	webページの戻るに対応していないのが好ましくない。	ご不便をおかけしております。確認いたしますので普段ご利用いただいている端末、ブラウザと該当ページをご教示いただけますでしょうか。（PCはブラウザの戻るボタンに対応しているものもございます。）	

【別紙】CampusSquare（教務情報ポータル）の満足度についての要望・回答

No.	質問・要望等	回答	備考
19	登録済の授業についてシラバスを確認する際、わざわざ授業コードを調べる必要がある。	「学生カルテ/履修情報」のアイコン（オレンジ色の本棚を虫眼鏡で探すイラスト）をクリックすると、シラバスを参照できますのでお試しくださいと存じます。 成績からシラバスを確認されたい場合は、「履修成績照会」の画面に表示される「開講年度」「時間割コード」でシラバスの特定が可能かと存じます。	アイコン 
20	manabaに比べてレイアウトが見づらいですし、それぞれが独立している点も扱いづらい。	メニューごとに関覧権限を切り分ける設計のため、ご指摘のとおり一貫性に欠ける面があります。システムの仕様のためご理解いただけますと幸いです。	
21	学部時代の情報や、証明書をダウンロードできるようにしてほしい。	証明書のデジタル化はご要望をいただいているところではありますが、現時点では実現には至っておりません。「学部時代の情報」は、どのようなデータを想定されていらっしゃいますでしょうか。参考にしたく詳細をお教えいただくと幸いです。	